

一般選抜 実施スケジュール

2026年度

[出願期間・方法]

出願書類は2026年1月5日(月)から郵送受付を行います。
出願書類の提出方法は郵送(簡易書留)とし、出願締切日必着です。

[入学手続期間・方法]

合格者は下表の「入学手続締切日」の所定の期限までに、インターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし、誓約の登録と入学手続情報登録を行い、指定された支払期限までに、所定の入学時納入金を納めて、入学手続を完了してください。

▶▶▶二段階手続

本学では一部の方式を除き、下表の「入学手続締切日」の所定の期限までにインターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし、二段階手続の登録および入学申込金(入学金相当額)を納入することにより、入学手続期間を「二段階最終入学手続締切日」の所定の期限まで延期することができます。

※入学手続方法の詳細は「オンライン入学手続要項<合格後に表示>」を参照してください。

A個別方式(以下A方式)

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N全学統一方式(以下N方式)

同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。
入学検定料が18,000円(医は60,000円、歯は24,000円)になります。

C共通テスト利用方式(以下C方式)

大学入学共通テストの得点を利用して合格を判定します。

CA共通テスト併用方式(以下CA方式)

大学入学共通テストと、学部独自の試験の得点の合計点で合格を判定します。

学部

学部	学 科	方式	出願締切日	試験日	合格発表日時	入学手続締切日	二段階最終入学手続締切日
			(郵送必着)				
経済学部	経済学科(国際コースを含む)、産業経営学科、金融公共経済学科	A方式第1期	1月22日(木)	2月 3日(火)	2月13日(金)13時	2月20日(金)	3月18日(水)
		A方式第2期	2月 3日(火)	2月13日(金)	2月27日(金)13時	3月 6日(金)	3月18日(水)
		N方式第1期	1月22日(木)	2月 1日(日)	2月13日(金)13時	2月20日(金)	3月18日(水)
	経済学科(国際コースを除く)、産業経営学科、金融公共経済学科	N方式第2期	2月25日(水)	3月 4日(水)	3月13日(金)13時	3月18日(水)	
		C方式第1期	1月16日(金)		2月13日(金)13時	2月20日(金)	3月18日(水)
	経済学科(国際コースを除く)、産業経営学科、金融公共経済学科	C方式第2期	3月 2日(月)		3月13日(金)13時	3月18日(水)	

一般選抜 試験科目

2026年度

A個別方式(以下A方式)

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

N全学統一方式(以下N方式)

同一試験日,同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。
入学検定料が18,000円(医は60,000円,歯は24,000円)になります。

C共通テスト利用方式(以下C方式)

大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定します。

CA共通テスト併用方式(以下CA方式)

大学入学共通テストと,学部独自の試験の得点の合計で合否を判定します。

学部

学部・方式	学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
A方式	第1期 経済学科 175名 (国際コースを含む) 産業経営学科 60名 金融公共経済学科 35名	2月 3日(火)	3教科 3科目	国 語	「現代の国語,言語文化(漢文を除く)」	100
	第2期 経済学科 50名 (国際コースを含む) 産業経営学科 30名 金融公共経済学科 10名	2月13日(金)		地理歴史 公民学 数 学	「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合,世界史探究」,「公共,政治・経済」,「数学I,数学II,数学A(図形の性質,場合の数と確率),数学B(数列),数学C(ベクトル)」のうちから1科目選択	100
N方式	第1期	2月 1日(日)	N全学統一方式参照			
	第2期	3月 4日(水)	N全学統一方式参照			
C方式	第1期(3教科型) 経済学科 52名 (国際コースを含む) 産業経営学科 25名 金融公共経済学科 4名	大学入学共通テスト 1月17・18日 (土・日)	3教科 3科目	国 語	「国語」	200
	地理歴史 公民学 数 学 理 科 情 報			「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合,世界史探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」,「数学I,数学A」,「数学I」,「数学II,数学B,数学C」,「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」,「情報I」のうちから1科目選択	100	
C方式	第1期(3科目数学得意型) 経済学科 22名 (国際コースを含む) 産業経営学科 14名 金融公共経済学科 4名	大学入学共通テスト 1月17・18日 (土・日)	2~3教科 3科目	外 国 語	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」のうちから1科目選択 (経済学科国際コース志願者は,「英語」を必須とする)	200 (英語はリーディング100リスニング100)
	国 語 数 学 理 科 情 報			「国語」,「数学II,数学B,数学C」,「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」,「情報I」のうちから1科目選択 「数学I,数学A」,「数学I」のうちから1科目選択	100 200	

※上記の得点を標準化得点に換算し,合否判定する。
※第1・2期において,外部の英語資格・検定試験のスコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができる。スコアを提出した場合は本学部の外国語の試験を受験する必要は無いが,本学部の外国語の試験を受験した場合は,高得点の方を合否判定に使用する。

【換算基準】	100点に換算	90点に換算	80点に換算
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)	2,304以上	2,142以上	1,980以上
TEAP(R/L+W/S)	309以上	267以上	225以上
GTEC	1,180以上	1,055以上	930以上
IELTS™	5.5以上	5.0以上	4.5以上
TOEFLiBT®	72以上	57以上	42以上

- ・外部の英語資格・検定試験のスコアを換算した得点と本学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し,合否判定する。
- ・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
- ・実用英語技能検定については2級以上を受験し,4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
- ・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
- ・TOEFL® PBT およびTOEFLiTP® のスコアは利用することができない。
- ・各資格・検定試験実施団体の定めるスコアの有効期限が出願締切日以後のものに限る。

※経済学科国際コース志願者は,国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は,経済学科合格者の中から外国語の成績により判定するため,外国語の基準を満たしていない場合は,国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。ただし,外部の英語資格・検定試験のスコアを上記の換算基準により外国語の得点として利用する場合は,経済学科の合格基準に達していれば国際コースに合格となる。

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は,高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「地理歴史,公民」,「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は,それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用する。

※経済学科と経済学科国際コースとの併願は不可。
※経済学科国際コース志願者は,国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は,経済学科合格者の中から外国語(英語)の成績により判定するため,外国語の基準を満たしていない場合は,国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は,高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は,第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用する。「国語」,「数学(「数学I,数学A」,「数学I」)」については,大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し,合否判定する。

※経済学科と経済学科国際コースとの併願は不可。
※経済学科国際コース志願者は,国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は,経済学科合格者の中から外国語(英語)の成績により判定するため,外国語の基準を満たしていない場合は,国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。

学部・方式		学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
経済学部	C方式 第2期(2教科型)	経済学科 13名 (国際コースを除く)	大学入学共通テスト 1月17・18日 (土・日)	2教科 2科目	国語 地理歴史 公民 数学 理科 情報	「国語」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」のうちから1科目選択	100
		産業経営学科 4名 金融公共経済学科 4名			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」のうちから1科目選択	200 (英語は リーディング 100 リスニング 100)
<p>※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「地理歴史、公民」、「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績も利用する。「国語」については、大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し、合否判定する。</p>							

(備考) ・ A個別方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は、素点で行う。ただし、生産工学部A個別方式第1期の選択科目間においては平均点に15点以上の差が生じた場合のみ標準化得点を使用する。また、歯学部A個別方式の理科の科目間においては平均点に20点以上の差が生じた場合は、得点調整を行う。

- ・ 二次試験…一次試験(学力検査)の合格者に対して行う。